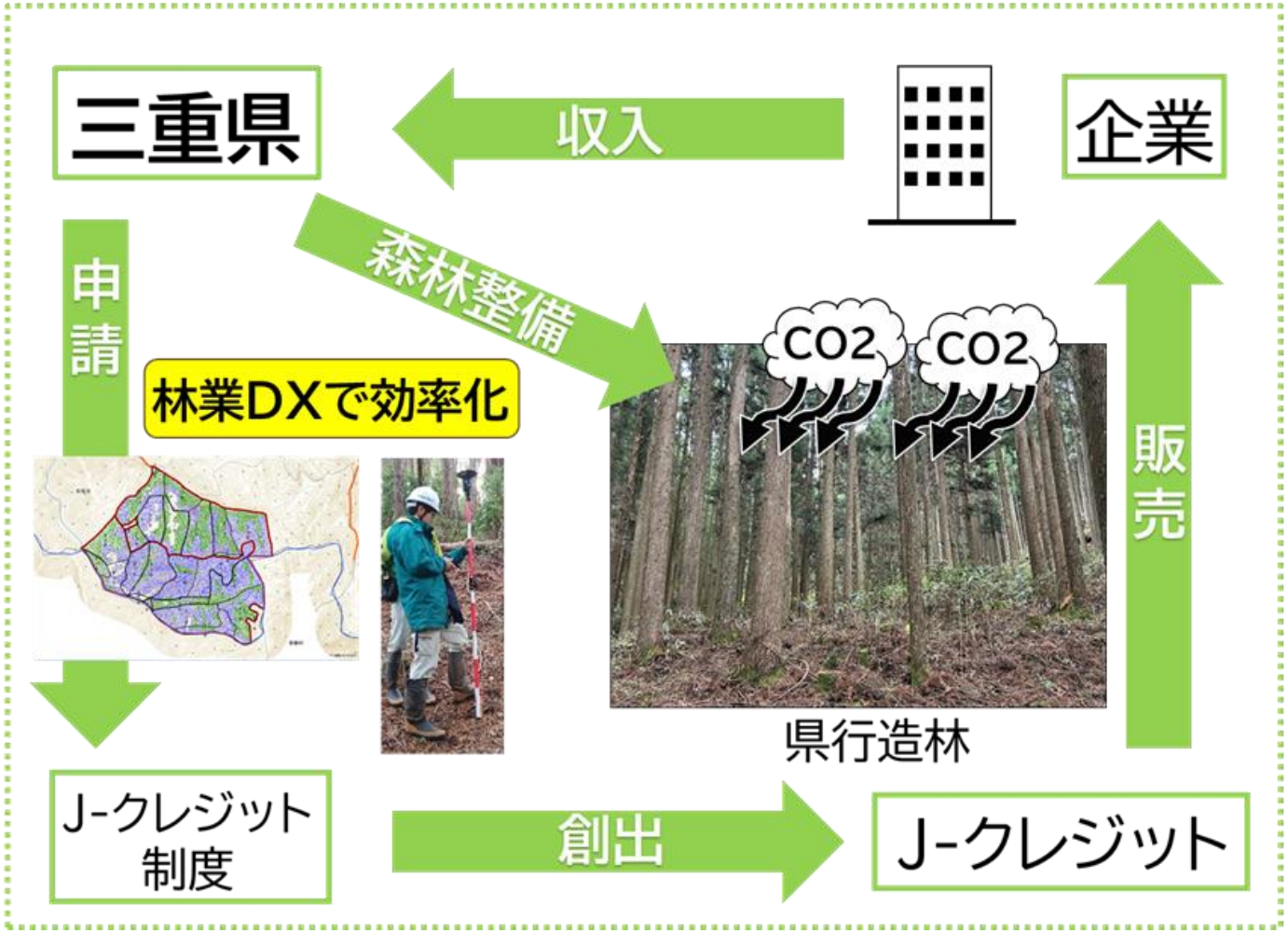
○取組背景

三重県 Mie Prefectural Government

モデル事業の実施とノウハウの普及・展開

・県行造林においてモデル的にJ－クレジットを創出



・セミナー等を開催し、ノウハウを普及

展開

・民間企業と連携しながら、さらなる検証

連携

○取組背景

三重県 Mie Prefectural Government

三重県の森林保全活動を応援しませんか?

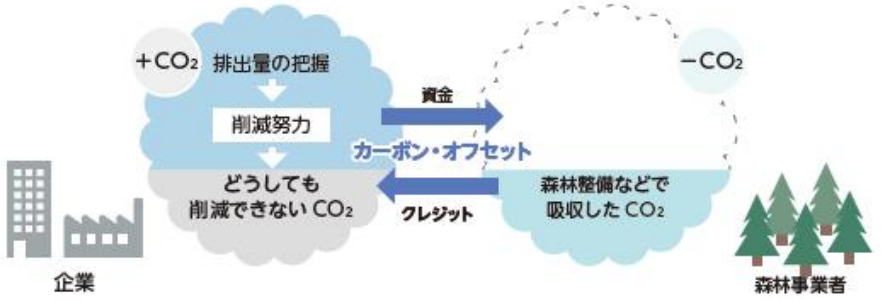
～森林由来のJ-クレジットのご案内～

森林由来のJ-クレジットは森林整備の促進に役立てられます。

森林は木材生産をはじめ、生物多様性の保全や災害防止、水源かん養など多くの機能を持ち、CO_2吸収源として地球温暖化防止にも貢献しています。

森林由来のJ-クレジットは、温室効果ガスの排出量削減に取り組む企業等のカーボン・オフセットや、森林整備の促進等に役立てられます。

三重県では、「伐って・使って・植えて・育てる」という森林資源の循環利用を進めるため、J-クレジット制度の活用拡大に取り組んでいます。



○取組場所

三重県 Mie Prefectural Government

◇名張市国津県行造林
◇森林面積は約223ha
◇ほとんどがスギ・ヒノキ人工林
◇古いところでは、明治39年から植林を実施
◇年間の創出予定量（926t-CO2程度）

100年間
森を管理

○今後の方針

三重県 Mie Prefectural Government

◇水源涵養など森林の公益的機能の維持・発揮のため継続的な管理が必要

◇国定公園の第3種特別地域であり、健全な生態系の保全にもつながる

生物多様性保全
30by30目標

クレジットの販売により得られた収入については、森林の保育・管理へ活用

○販売に向けての悩み

◇クレジット活用者が創出者側に求めることや示してほしい情報は何か。
（活用者名の周知、クレジット創出までのストーリー、環境への貢献度等）

◇どういった条件であれば実際に購入するのか。
（上記の情報に加えて、販売量、購入単位、購入価格等）